

日本空手協会 千葉県本部だより

平成31年3月10日(日)第4回昇段昇級審査が袖ヶ浦臨海体育館にて開かれました。級審査154名、段審査46名計200名にて実施されました。

*第4回昇段昇級審査



初段審査事前稽古 中段外受・横猿臂・横裏拳打・逆突き 前屈立～騎馬立～前屈立 連続技 立ち方 重要



移動基本 下がりながらの中段内受け 拳の高さ・脇の締め 重要



自由一本組手 受け、捌き 重要

平成31年3月11日



講評 大谷先生 スリランカから帰国 気温32度から、早春の日本は寒い。

*第6回大人のための技術講習会 18歳から、人生の先輩方まで参加



*強化稽古

半身、正面 腰・脚の付け根が 重要



上原先生「子供たちが、日頃練習している技を、力いっぱい元気よく発揮していて、とても嬉しく思いました。

久保木先生「級組手審査を担当しました。茶帯はもう少し、しっかりした組手をしてほしい。黒帯を目指すわけですから、技が弱い、極めのある技をもって審査に臨んでほしいと思います。

荒井先生「元気が足りない、基本重要だ」

【広報市川】